



給食だより

令和6年10月31日
 新座市立新開小学校
 校長 八代 剛
 栄養士 小林 文代

11月は彩の国ふるさと学校給食月間

埼玉県では6月と収穫の秋の11月を「彩の国ふるさと学校給食月間」として地元産の食材を活用したり、郷土料理を提供したりすることで、地域の文化や伝統を学び、ふるさとへの愛着を深めて生産に携わる人々への感謝の気持ちを育てるための学校給食活動を進めています。



©埼玉県 2005

郷土料理

地元でとれた農水産物を上手に活用して、風土に合った調理法でいただく郷土愛にあふれた料理です。そして、歴史や文化、あるいは、食生活とともに受け継がれています。

埼玉県の郷土料理というと冷や汁やみそポテト、ゼリーフライなどがあります。給食でも献立に郷土料理を取り入れて、子供たちに伝えていきたいと考えています。



地産地消

その地域で生産したものをその地域で消費することを地産地消といいます。おもに農産物や海産物などの食べ物に使われている言葉です。自分たちがくらす地域のことをよく知るきっかけにもつながります。

給食では、年間を通じて農家の方々にご協力をいただき、新座市で育った農産物を積極的に使用していますが、11月も収穫したての野菜がたくさん登場します。生産者の方が愛情をこめて育てた農産物のおいしさを味わってくださいね。



©新座市 2010

『地産地消』の良いところ

☆消費者のメリット

- 新鮮な食材を購入できる
- 生産者がわかることで、安心して食べられる
- 旬の味を知ることができる



©埼玉県 2005

☆生産者のメリット

- 規格や鮮度の面で無駄が減る
- 消費者のニーズを知ることができ、生産意欲が高まる
- 流通コストが安くなる



©埼玉県 2005

11月23日は勤労感謝の日…その一口は、いろいろな人のおかげです

食べ物を育てる人、運ぶ人、調理する人…私たちが毎日おいしい食事を食べることができるには、たくさんの人の働きがあります。そのことを忘れず、感謝の気持ちをもって食べるよう心がけましょう。

また、食事のあいさつにはきちんとした意味があります。それぞれの意味を考えて、気持ちのこもったあいさつができるといいですね。

食事のあいさつってどんな意味があるの？



かかわった人や命への感謝が込められているよ

いただきます

食べ物はもともと生きた動物や植物の命です。その命をいただくことへの感謝が込められています。

ごちそうさま

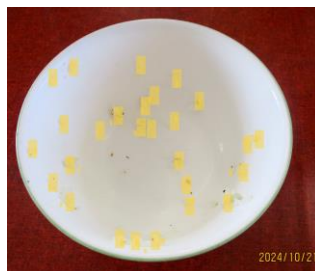
漢字で「ご馳走さま」と書き、食事を用意するために駆け回ってくれてありがとうという意味です。

ねんせい きゅうしよくじかん ようす
1年生の給食時間の様子



学校生活にもすっかりと慣れて給食の時間もゆとりをもってすごせるようになりました。10月は、『お皿をぴかぴかにして調理員さんに返そう』と取り組んでいます。まずは、2つの写真を見せて「どちらのお皿が返されると調理員さんはうれしいかな？」と担任が声かけをしてくれました。子供たちは写真と自分のお皿を見比べて、理想のお皿になるよう、きれいに米粒を口に運んできれいに食べてくれています。なぜ、米粒を残さず食べることが良いことなのか、きちんと理解して取り組んでいるので、その時だけ…でなく、しっかりと継続できています。また、お箸を上手に使う練習にもなっています。

ぜひ、ご家庭でも取り組んでみてはいかがでしょうか。



画像ではわかりにくかったので、米粒をマーカチェックしています